

## USB ドライバのインストール方法 (MacOS X v10.3.x をお使いの場合)

2007 年 12 月 11 日  
日本無線株式会社

### USB ドライバのインストール

本手順書では、MacOS X v10.3.9 を例に説明しております。

1. ダウンロードした「jrcmdmst.sit」を解凍すると、以下のファイルが展開されます。

"JRC USB MODEM" モデムスクリプトファイル

ファイルの解凍には、StuffIt Expander が必要です。

2. デスクトップ上の「Macintosh HD」をダブルクリックします。



お使いの環境によっては、名前が異なる場合があります。

3. 「ライブラリ」をダブルクリックします。



4. 手順1で解凍したモデムスクリプトファイル"JRC USB MODEM"を「Modem Scripts」フォルダへコピーします。



以上で、インストールは終了です。次ページの「USB ドライバの設定方法」に進んでください。

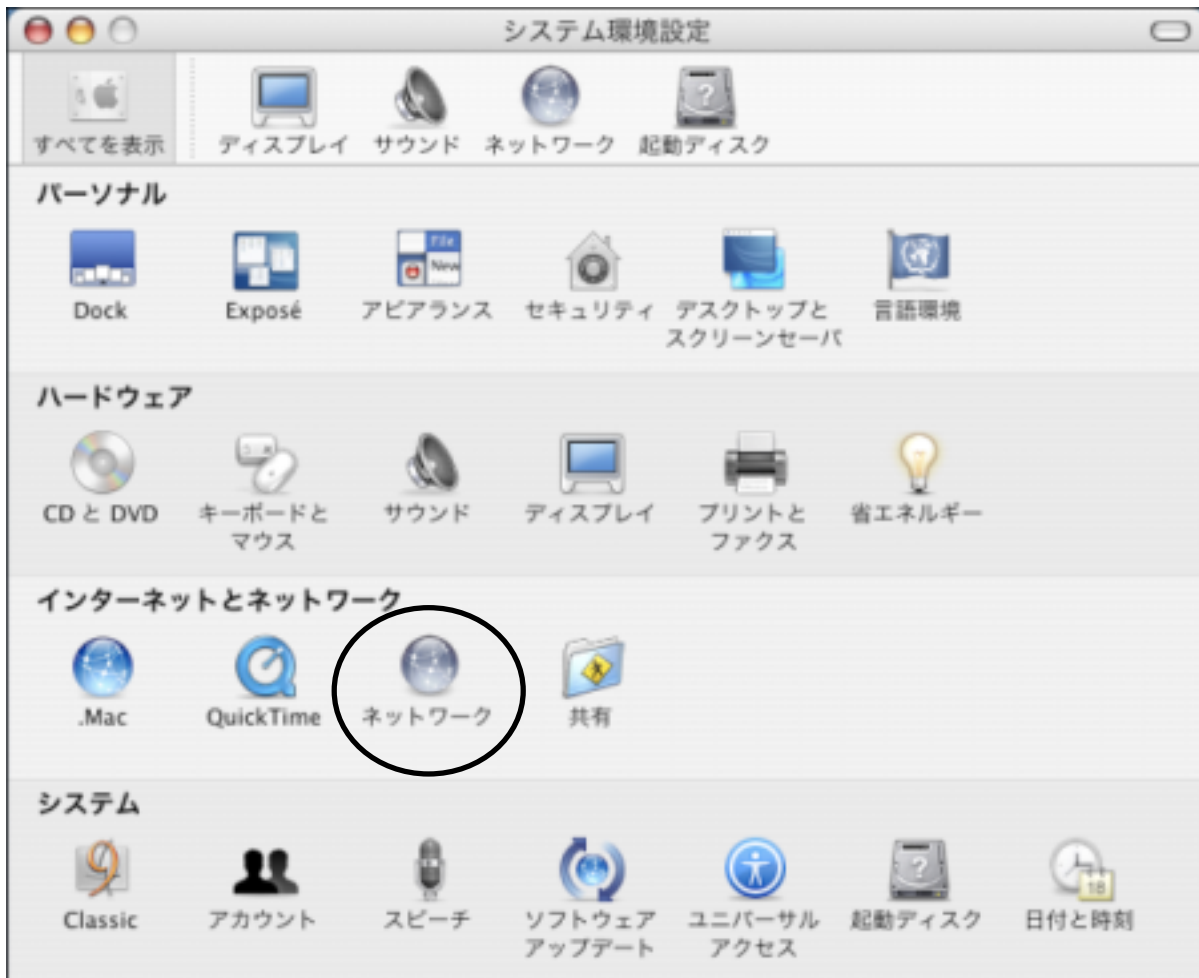
## USB ドライバの設定方法

本手順書では、MacOS X v10.3.9 を例に説明しております。

1. WX220J(以下、本電話機)とパソコンを USB 接続します。
2. 画面左上のアップルメニューから「システム環境設定」を選択します。



3. 「ネットワーク」をクリックします。



以下のような画面が表示されたら、「OK」をクリックしてください。



4. [表示:]プルダウンメニューから、「USB モデム」を選択 します。

本電話機用に場所を作成している場合は、  
[場所:]プルダウンメニューから選択してください。デフォルトは「自動」になっています。  
新たに本電話機用の場所を作成する場合は、  
[場所:]プルダウンメニューから「新しい場所」を選択して作成してください。

場所： JRC

表示： USB モデム

サービスプロバイダ： (オプション)

アカウント名：

パスワード：

電話番号：

代替番号： (オプション)

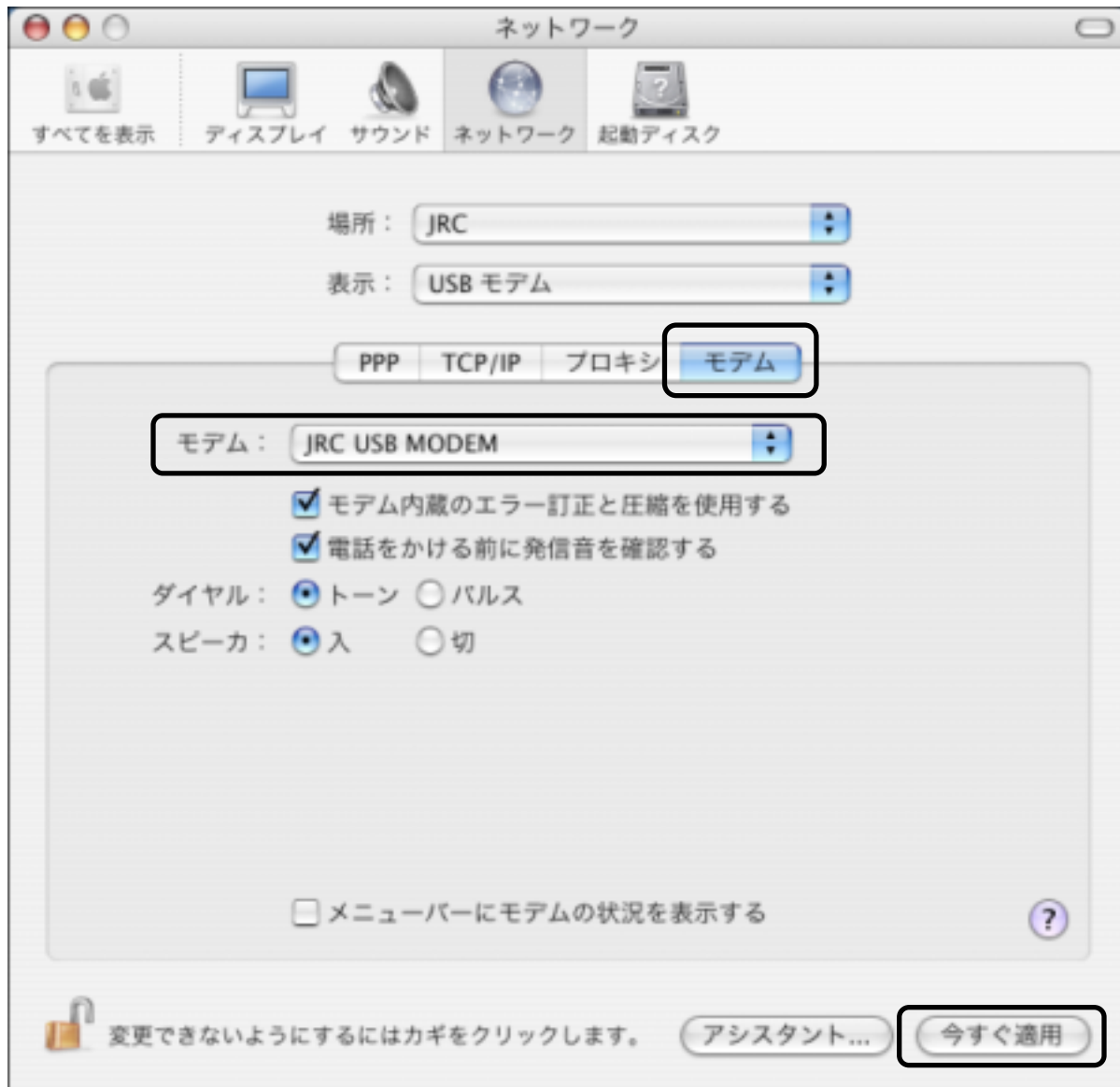
パスワードを保存する  
このチェックボックスをチェックすると、このコンピュータのすべてのユーザがパスワードを入力することなく、このインターネットアカウントにアクセスできるようになります。

PPP オプション... 今すぐダイヤル... ?

変更できないようにするにはカギをクリックします。 アシスタント... 今すぐ適用

「USB モデム」が表示されない場合は、[表示:]プルダウンメニューから「ネットワークポート設定」を選択し、「USB モデム」にチェックマークを入れてください。

5. 「モデム」タブをクリックし、[モデム:]プルダウンメニューから、「JRC USB MODEM」を選択し、「今すぐ適用」をクリックします。尚、PPP、TCP/IP、プロキシの設定につきましては、ご利用になっているインターネットサービスプロバイダ(ISP)にお問い合わせください。



以上で、USB ドライバの設定(本電話機をモデムとして動かすための準備)は終了です。